

第 17 回 APSTJ 製剤技術伝承実習講習会「探索から臨床へつなぐ効率的プレフォーミュレーション評価」

会期:2019年8月29日(木)~30日(金)

会場:星薬科大学

主催:製剤技術伝承委員会(瀬田康生委員長) /実習講習会準備委員会(米持悦生委員長)

共催:物性FG

本実習講習会では、専門家による少人数制の実技指導によりプレフォーミュレーション研究のノウハウを伝承します。今回は受講者32名(講師13名)が参加し、充実した2日間となりました。



講義

全員で講義を受講し、基礎知識を習得しました。

池田先生 (武田薬品)

米持先生 (星薬大) 近藤先生 (静県大・薬)





ランチョンセミナー&展示ブース

協賛企業13社から最新の分析機器の紹介が あり、情報交換も活発でした。



実習

4班に分かれ、熟練の企業研究者の丁寧な指導の下、技術を習得しました。

実習課題 A「結晶化の基 礎と塩・共結晶・多形ス クリーニングへの応用」

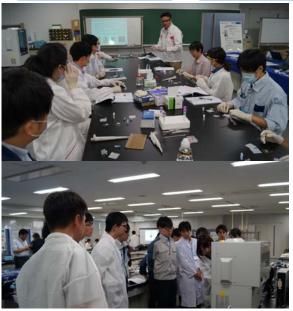
高田先生・谷田先生 中外製薬(株) 実習課題 B「製剤設計の ための最先端の物性デー 夕取得と解釈」

山本先生・辛島先生・木本先生 武田薬品工業㈱ 実習課題 C「高分子固体 分散体製剤の合理的設計 のための評価法」

溝口先生・岩田先生・山口先生 アステラス製薬(株) 実習課題 D「予測モデルによる原薬・製剤安定性の短期評価法」

田村先生・篠崎先生 第一三共㈱





実践的な実習講習会で、"企業の若手研究者の成長に最適"と大変好評です。第18回にも多くのご 参加をお待ちしております。 編集:東 顕二郎(千葉大・薬)